

「ゴルフ中に一時的に右手が動きにくくなったが、しばらくしたら治ったので病院には行かなかった」「突然、箸が使いにくくなったがすぐに治った」「不整脈があるといわれたが特に自覚症状もないので病院には行かなかった」など、こんな経験に心当たりはありませんか？



# 脳卒中の予防と治療

## 脳卒中は防げた？

実はこれらの話は、脳卒中で当院へ入院された患者様からお聞きした話で、このような症状は「一過性脳虚血発作」というりっぱな病名がついています。

症状が現れたとき、すぐに病院にかかっていたら脳卒中は防げたかもしれません。

## 治療は時間との勝負！

脳や脊髄の中枢神経は、一度壊れると再生できないため、脳卒中の治療は時間との勝負になります。美濃病院では、迅速で的確な診断・治療を始めるために、24時間、緊急MRI検査をできる体制をとっています。

その他、脳CT、脳MRA、頸動脈超音波検査、心臓超音波検査、24時間心電図検査なども効率よくできるようになっています。

また、脳梗塞の重要な治療のひとつにリハビリテーションがあります。

発病し、不幸にも入院となってしまった場合、当院では早期リハビリテーションを実施しています。実際これによってかなりの回復効果をあげています。

## 脳卒中の原因

脳血管障害を起こすにはそれなりの理由があるはずですが、それは高血圧、糖尿病、高脂血症をはじめとした生活習慣病や喫煙、飲酒です。

そこで美濃病院では、糖尿病専門外来を軸とした幅広い治療によって、多くの患者様の生活習慣病を改善させています。喫煙についても1月から禁煙外来を始めるなど、一人ひとりの患者様に対して複数の医師が専門分野を生かしながら協力して治療にあたっています。

脳卒中は死亡および入院原因の第2位であり、さらに寝たきりの原因の約4割を占めています。言語や運動機能に大きな障害を残すことが多いため、早期発見と予防が何よりも大事です。

何か変だなあと思ったら、ためらわずに『脳卒中・頭痛専門外来』を受診してください。

# 頭痛でお悩みの方へ

誰もが経験したことのある症状に頭痛があります。かぜをひいたとき、徹夜をしたとき、または飲みすぎたときなど。デスクワークでパソコンを使っている人も眼性疲労や肩こりなどで頭痛が生じますし、女性は生理中にも起きます。本当に頭痛はつらいものですね。

## 頭痛の原因

頭痛の原因は多岐に渡り、眼科的疾患、耳鼻科的疾患、歯科的疾患でも現れます。

このように原因のはっきりした頭痛がある一方、原因がはっきりしないまま繰り返して起こる頭痛があります。『慢性頭痛』とよばれるものです。いわゆる『頭痛持ち』の頭痛で、緊張型頭痛、片頭痛などに分類されます。

## 怖い頭痛

原因が分かっている頭痛は、休養をとったり市販薬を飲んだりすると良くなるので病院を受診され

ることはないと思います。

しかし、頭痛には怖い病気も隠れていることがあります。

先日、私の外来に頭痛で訪れた患者様は元々頭痛持ちではなく1週間前からだんだんと症状が悪化してきたとのことでした。

その日は、様子を見るために一般的な頭痛薬を処方し、脳血管を撮影するMRA検査の予約していただき、一旦帰宅していただきました。

後日、脳MRA検査を行ったところ未破裂の脳動脈瘤が見つかったため、すぐに岐阜大学脳神経外科に紹介し、手術を行いました。幸いにも発見が早かったため、患

者様は後遺症もなく退院することができました。

もし、あのまま病院を受診されなかったら…

最悪の場合はクモ膜下出血で亡くなっていたかもしれません。

## お気軽にご相談

突然起こった激しい頭痛はもちろんのこと、安静にしても治らない。しかも、次第にひどくなる。市販薬を内服しても治らない。こんな時はためらわずに『脳卒中・頭痛専門外来』を受診してください。

また、慢性的に続く頭痛は仕事や家事、勉強などにも支障をきたします。慢性頭痛でお悩みの方もお気軽にご相談ください。  
さあ『脳卒中・頭痛専門外来』で、つらい頭痛にサヨナラしましょう。

# 脳卒中・頭痛専門外来をスタート



担当医師 永澤 守  
日本神経内科学会  
日本脳卒中学会  
日本頭痛学会

脳卒中  
頭痛 専門外来  
毎週 月・火曜日  
午前9時〜正午  
お問い合わせ  
美濃病院 ☎ 1221



▲脳MRA検査